

# 島根県消防学校だより vol.12

## 初任総合教育 第55期 「卒業式」

### ➤ 「屋内式典」

11月19日(木)初任総合教育第55期生34名の卒業式には、島根県防災部消防総務課長角森様、島根県消防長会会長(松江市消防長)舟木様を始め、各消防本部消防長様、関係各位からの多数の御来賓の御臨席を賜り、ご家族に見守られながら盛大に挙行できましたことは、卒業生一人ひとりにとりまして、人生の大きな大きな喜びとなって深く胸に刻まれ、すばらしい1日となったものと思うところです。

一人も欠けることなく、本校での厳しい訓練を耐え抜いた「若き獅子達」にエールを送るとともに、教職員一同、今後の益々の活躍を期待するものです。



屋内式典では、山根校長が一人ひとりに卒業証書を読み上げて手渡した後、「ここまで育ててもらった両親に感謝の念を常に忘れることなく、今後も高い志をもって消防業務に専念し、地域住民に信頼され、愛される消防人となるよう」式辞がありました。

来賓からは、島根県知事(代理 角森消防総務課長)と島根県消防長会会長(舟木松江市消防長)からそれぞれ御祝辞をいただき、益々消防人生への決意を強固にしました。

最後に卒業生を代表し、総代の岡崎直也学生(益田消防)が「ここでの貴重な体験を糧として更なる精進に努めます」と謝辞を述べ、全員が新たな誓いを胸にしたようです。優秀賞は、池田陽介(出雲消防)、宮田紘希(松江消防)井筒健太(松江消防)の3名が受賞となりました。

### ➤ 「卒業展示」

### 「お別れ」



大勢の消防関係者や家族に見守られながら、総代岡崎直也学生(益田消防)の「卒業展示開始報告」で訓練成果披露の大きな幕が上がりました。始めは、「訓練礼式」です。キレイのあるきびきびとした節度ある動作に会場から大きな拍手があり、緊張した各指揮者にもほっとした笑顔が見えました。次は、「消防操法」です。益田市での島根県大会に出場したメンバーが気力あふれる水出しを行い、見事迅速に標的を倒しました。次の「救急演習」、「救助演習」と続き、最後の「消防演習」では、高層ビル火災を想定し、消防車・救助工作車・救急車による消火・救助活動を展開しました。9箇所からの一斉放水。火災は鎮火し、大角山と七色の虹をバックに屋外式典の幕を引くことができました。8ヶ月間の学生生活は、学ぶことから自ら考える力へと、そして、気力・体力・精神力を身に付けることをもって一つの節目を超えたものとなりました。

## 消防職員専科教育救助科第28期



11月25日(水)から12月22日(火)の約1ヶ月間、消防職員専科教育「救助科第28期」を実施しました。この間、実科訓練では、連日のように教官の「檄が飛ぶ」中、15名の学生は、総代 山毛孝夫学生(雲南消防)を中心に救助隊員としての質・技術・技量の習得に向け目的意識をしっかりと持ち、日々の成長が見えました。

また、消防大学の染葉助教授による「災害現場における安全管理」、ジャパン・タスクフォースの柳田講師による「消火戦術」など貴重な講義内容には、

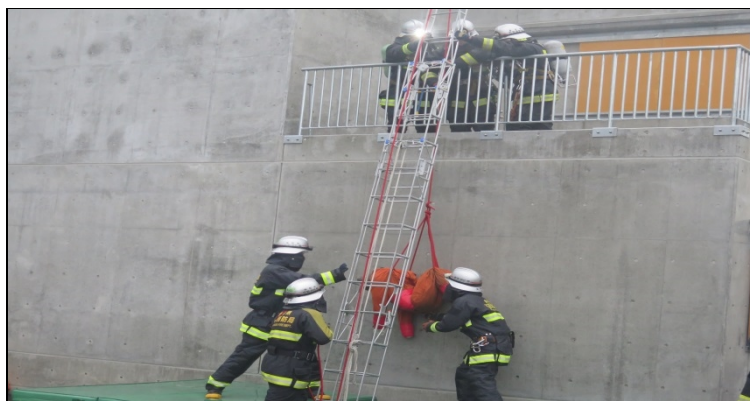
大変刺激を受けたようです。

12月14日(月)には、県議会開催中において総務委員会実地調査がありました。消防活動訓練棟での火災・救助救出訓練は、救助科学生によるきびきびとした消火活動や応急梯子救出等を見学され、高い評価をいただくとともに委員の方への消防教育現場を広報する絶好の機会となりました。

日々の屋外訓練では、ほとんど天候に恵まれませんでした。災害現場では、もっと過酷な環境下での活動が待ち受けていることを常に忘れず、強靱な肉体と強い精神力を養うため研鑽努力を惜しまないでほしいものです。

最後に松江市、出雲市、安来市消防本部の第一線救助隊員の皆様には、各本部で直接御指導いただき大変有難うございました。

### 「島根・鳥取救助科合同訓練」



島根・鳥取両県の消防学校交流は、古い歴史を積み重ね今も益々盛んです。初任総合教育交流では、鳥取県消防学校が会場となったことから、この度鳥取県の救助科の皆さんをお迎えました。

島根15名、鳥取14名による合同訓練では、消防活動訓練棟で各班別に応急梯子救出を繰り返し実施し、日が暮れてしまいました。他県の技法を見ることが学生同士刺激を受け、救助隊員としての情報交換の場としても有意義な1日となったようです。

### 編集後記(事務局より)

11月19日(木)には、初任総合教育第55期生34名全員が卒業しそれぞれの消防本部へと学舎を後にしました。これからは、火災・救助・救急と色々な場面に直面することとなりますが、常に「初心を忘れることなく」人生の壁を一つ一つ乗り越え、成長してもらいたいものです。

また、12月22日(火)には、将来を期待された各消防本部の救助科第28期生15名が卒業しました。この4月からの消防職団員教育は、救助科の卒業をもって本年の全課程を無事終了することができました。これも一重に、各消防本部消防長様を始め関係各位の皆様の大変な教育技術支援をいただいたからこそと感謝申し上げる次第であります。今後も、引き続き消防学校教育に御理解をいただき御指導御鞭撻のほどよろしくお願い申し上げます。第12号の発刊に筆を置くものと致します。

来年もよろしくお祈りします

島根県消防学校

〒690-0046 島根県松江市乃木福富町735-157

E-mail: syobogako@pref.shimane.lg.jp

Tel: 0852-22-0166